令和６年度　第４回

春の歌運営推進会議　報告書

日 　　　　 時： 令和６年１１月１２日（火） １３：３０～１４：３０

場 　　　　 所： 春の歌

**１．報告事項**

〇基本情報

|  |  |
| --- | --- |
| 法　人　名 | 株式会社縹色 |
| 事 業 所 名 | 春の歌 |
| 住　　　所 | 札幌市北区拓北4条3丁目12番16号 |
| 電話/FAX | ０１１－７９２－５８６０/０１１－７９２－５８６２ |
| 事 業 所 番 号 | ０１９０２０２３３３ |
| 事 業 種 別 | 指定介護予防小規模多機能型居宅介護・指定小規模多機能型居宅介護 |
| 事業開始年月日 | 令和5年11月１日 |
| 登録定員 | １２名（営業日/問い合わせ：365日/9:00～18:00） |
| 通い定員 | ６名（提供時間：9:30～16:00） |
| 泊り定員 | ２名（提供時間：16:00～9:30） |
| 訪問対応 | 24時間対応 |

〇出席者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村職員 | 0名 | 知見を有する者 | １名 | 地域住民・地域団体 | １名 |
| 利用者 | １名 | 利用者家族 | ０名 | 地域包括支援センター | ０名 |
| 近隣事業所 | １名 | 事業所職員 | ２名 | その他 | ０名 |

**（１）利用者の状況**（令和6年１１月１２日現在）

〇登録者数及び男女比

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 登録者数 | ８ | ８ | ８ | ９ | ９ | １１ | １２ |  |  |  |  |  |
| 男性 | ４ | ４ | ３ | ２ | ２ | ２ | ２ |  |  |  |  |  |
| 女性 | ４ | ４ | ５ | ７ | ７ | ９ | １０ |  |  |  |  |  |

〇地域

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 拓北 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ２ | ３ |  |  |  |  |  |
| あいの里 | ３ | ２ | ２ | ３ | ３ | ３ | ３ |  |  |  |  |  |
| 篠路  （篠路町上篠路） | １ | ２ | ３ | ３ | ３ | ３ | ３ |  |  |  |  |  |
| 太平 | ４ | ４ | ３ | ３ | ３ | ２ | ２ |  |  |  |  |  |
| 百合が原 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | １ | １ |  |  |  |  |  |
| 東茨戸 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |  |  |  |  |  |

〇要介護度

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 要支援１ | 要支援２ | 要介護１ | 要介護２ | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | 申請中 |
| ４月 | ０ | ０ | ３ | ３ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| ５月 | ０ | ０ | ２ | ４ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| ６月 | ０ | ０ | ２ | ４ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| ７月 | ０ | ０ | ２ | ５ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| ８月 | ０ | ０ | ２ | ５ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| 9月 | ０ | ０ | ３ | ６ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| 10月 | ０ | ０ | ３ | ７ | ２ | ０ | ０ | ０ |
| 11月 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 12月 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 1月 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2月 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3月 |  |  |  |  |  |  |  |  |

**（2）活動報告**

|  |  |
| --- | --- |
| ９月～１０月 | ・春の歌ヨガ（第一火曜日）　・春の歌麻雀（月水土）  ・ちぎり絵制作（ぶどう、栗など）　・鶏にごはん届ける  ・ドライブ（石狩の海、生振ひまわり、百合が原公園、白い恋人パーク、平岡公園、龍雲寺、戸田記念墓地公園、平岡芸樹センター、北大イチョウ並木） |
| １１月 | ・春の歌ヨガ（第一火曜日）　・春の歌麻雀（月水土）  ・ちぎり絵制作（雪の結晶など）　・鶏にごはん届ける |

※９月は前回の運営推進会議後。

〇その他、暮らしの中で行っていること

・お茶入れ、調理、配膳、食器洗い、洗濯干し、洗濯たたみ、掃除、洗車、草取り

・買い物（商品選び、セルフレジで会計）

・資源ごみをまとめリサイクルセンターへ持ち込み

・フットケア

**（３）事故及びヒヤリハットの報告**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日付 | 内容 | 対応 | 再発防止 |
| R6.９.21 | 【やけどリスク】通い  お茶入れを頼むと、蓋を押さえず傾け、少し中のお茶が出た。 | すぐ側で見守りと、蓋を押さえてもらうよう声掛けした。 | 側で見守り、不十分なところに声掛けし注意を促す。 |
| R6.9.21 | 【転落リスク】通い  ソファーの上のクッションのほうが大きく、端に座ってずり落ちそうになった。 | すぐに駆け寄った | クッションは敷きっぱなしにせず立てておく。  着座までは側で見守る。 |
| R6.9.30 | 【怪我リスク】通い  玄関で靴を脱いでいる際、ドア枠に手をかけており挟まった。 | すぐにドア開け手を取る。 | ドア枠側での出入り時には、手の位置を確認する。  ドアが閉まらないようストッパーをかける。 |
| R6.10.7 | 【転落】通い  椅子から立ち上がろうとし、椅子は動かず靴下が滑って、本人だけずり落ちる状態となった。 | 体を支えて立ち上がり介助した。 | 動こうとした際に、側で見守れるように注意する。 |
| R6.10.7 | 【誤薬リスク】通い  定期ではない痛み止めがあったことを申し送り忘れ。 | 痛み出た時のみの服用と9日の通いの際に申し送った。 | 預かった薬がいつもと違う場合はすぐに申し送る。 |
| R6.10.11 | 【怪我リスク】通い  透析のシャント側で血圧を測ってしまった。 | 気づいてすぐに外した。 | シャントのある方は測る前に服をめくって確認してから測る。 |
| R6.10.14 | 【転倒リスク】通い  振り向いた際にふらつき | 側にいたので支えた | 薬の影響か眠気もありそうだったため、体調やその日の状態をしっかり観察する。 |
| R6.10.18 | 【転倒リスク】訪問  靴を買いに行き脱着の際ふらつき | 側にいたので支えた | つかまるところがなく片足立位になったため、壁など支えになる場所まで移動するか職員が支えて脱着してもらうようにする。 |
| R6.10.18 | 【誤薬リスク】訪問  昼食後薬の持参忘れ | 取りに行った | 薬と鍵の入った箱をきちんと見ずに鍵だけ出し入れした。薬が入っているのを確認する。 |
| R6.10.19 | 【怪我リスク】通い  縫物途中の針付きの布を荷物置き場に置き、落とした際に針もなくなったのではないかと探した。 | 布を落とした場所をくまなく捜索。針箱を再度確認して見つかる。 | 作業途中でも針は針箱に戻す。針箱の中に入っている針の本数を記載しておき、出し入れする際に本数確認。 |
| R6.10.22 | 【叩かれる】通い  隣に座っている人から急に叩かれた方がいた。 | 来客対応中で職員が側から離れた時に起こった。叩かれたのに気付いてすぐに駆け寄り、双方の間に職員が入って離す。 | 叩いた人は音に敏感な方。周囲のざわめきなどで苛立ったことが考えられる。  見守りが手薄になる際は応援を呼ぶ。 |
| R6.10.24 | 【伝達ミス】通い  通いキャンセルの記載忘れにて、春の歌に連れてきてしまった。 | 家族からの連絡で気づき、すぐに送り謝罪。 | 21日に家族からキャンセル依頼あった際に、メモせずそのままわすれてしまった。  家族から聞いた時すぐにメモする。 |
| R6.10.24 | 【靴間違え】通い  違う人の靴を履いていることに気づかず送迎。 | 本人の靴を届けて、別の方の靴を回収。  謝罪。 | 靴に名前のクリップを忘れずつける。 |
| R6.10.24 | 【転倒リスク】通い  玄関の手すりにつかまり方向転換した際にバランス崩して尻もちつきそうになった。 | すぐ支えた | 次の動作の予測をして見守りする。 |
| R6.10.28 | 【義歯忘れ】通い  通いの歯磨きコップに義歯を入れっぱなしにして帰宅。 | 取りに戻った | 食事、おやつ後に義歯の確認をする。 |
| R6.11.5 | 【怪我】通い  エアコン室外機の掃除中に手の甲を切る。 | すぐに処置。本人、家族に謝罪。 | 素手で拭き掃除をし、室外機の棚に手をこすった様子。怪我をすることを予測して手袋を履いてもらう。せまい所は職員が行う。 |
| R6.11.9 | 【事故リスク】通い  車から降りる順番が悪く車道側から降りた。曲がってきた車にクラクション鳴らされる。 | 驚いた本人を支えて自宅まで誘導。 | 降りる順番を考えて車に乗ってもらう。 |

**（4）職員研修参加状況**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日付 | 研修名 | 主催者 | 参加者 |
| R６年９月１１日（水）  春の歌 | 内部研修  感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延の防止 | 春の歌  堀田看護師 | 春の歌  全職員 |
| R6年9月21日（土）～28日（土）  YouTube配信 | 北海道医療大学公開講座  福祉と当事者のリアル  「ソーシャルワークという仕事」 | 社会福祉法人ゆうゆう | 鬼塚亜美 |
| R6年１０月６日（日）  オンライン（ZOOM） | ケアマネジメントスキルアップ研修  さまざまなケアラーに対する支援とケアマネジメント | 日本ケアマネジメント学会 | 鬼塚亜美 |
| R6年１０月５日（土）～12日（土）  YouTube配信 | 北海道医療大学公開講座  福祉と当事者のリアル  「自立とはたくさんの人に依存すること」 | 社会福祉法人ゆうゆう | 鬼塚亜美 |
| R6年10月10日（木）  春の歌 | 内部研修  人と認知症のケア（CARE）の原点について考える | 春の歌  髙倉介護職員（伝達研修） | 春の歌  全職員 |
| R6年１０月１９日（土）～２６日（土）  YouTube配信 | 北海道医療大学公開講座  福祉と当事者のリアル  「越境する施設ケア」 | 社会福祉法人ゆうゆう | 鬼塚亜美 |
| R6年１１月２日（土）～９日（土）  YouTube配信 | 北海道医療大学公開講座  福祉と当事者のリアル  「コンヴィヴィアルな社会をつくる」 | 社会福祉法人ゆうゆう | 鬼塚亜美 |
| R6年１１月11日（月）  オンライン（ZOOM） | 生前から備えよう！  亡くなった後の」手続き  ～死後事務のお話～ | 札幌市中央区在宅ケア連絡会・札幌市医師会中央東支部・中央西支部 | 鬼塚亜美  杉本香陽 |

**（5）事業所の地域参加**

|  |  |
| --- | --- |
| R6年10月4日（金） | 生活支援ボランティア事業化に向けての打ち合わせ（鬼塚） |
| R６年10月15（火） | 拓北あいの里ケア施設町内会１０月例会（鬼塚）  ゲスト参加：折れない心を育てるいのちの授業（杉本） |
| R６年10月17（木） | 認知症介護困りごと相談　語り合いふわふわカフェ参加（鬼塚） |
| R６年10月18（金） | 寺子屋カフェ　高齢者の困りごと相談会（鬼塚） |
| R６年10月21（月） | 認知症対応事例検討会　打ち合わせ（鬼塚） |
| R6年10月31（水） | 三世代交流　打ち合わせ（鬼塚） |

**２．地域への情報提供**

・拓北あいの里地区で生活支援ボランティアが始まる。できる範囲で鬼塚もボランティア参加する。（春の歌、鬼塚）

**３．サービス評価のお願い**

・外部評価の方法は二つあり①外部評価をする会社に頼む②運営推進会議のメンバーに評価してもらうというもの（安藤氏）→小規模多機能の外部評価は、地域包括支援センターや地域住民が参画する運営推進会議で行い、ともに話し合うプロセスを大事にしていると評価ガイドにあり、春の歌でもその方がいいと考えている（鬼塚）

・今月中に自己評価を出して来月に運営推進会議のメンバーに外部評価の書類を配布させていただく。次回、運営推進会議でサービス評価のまとめができるように準備する。

**４．質疑応答**

**・**

**５．次回開催**

令和６度 第５回春の歌運営推進会議は、1月1６日（木）１３：３０から開催いたします。